

平成25年度 部長マニフェスト 会計管理者 内堀孝之

部の概要			
所属課と人員 (H25.4.1現在)	会計課	9人	

部の運営方針
 市への収入、市からの支出について、法令及び関係書類等に基づき、日々間違いが起こらないように厳正に伝票内容を確認しながら円滑に事務処理を行う。

平成25年度の重点項目

	項目	具体的内容	達成状況(年度末振り返り)	達成度
1	適正な審査業務の実施	支出負担行為に基づいた支出命令の内容を、適正かつ迅速に審査し、期限内に確実に債権者へ支払う。	25年度は、現時点において特に送金ミス、遅滞等なく、適正かつ迅速に事務執行を行うことができた。	A
2	基金の安全かつ有効的な運用管理	政策経営部と協議しながら、市財政にとって少しでも有効となりうる方法により基金の運用管理を行う。	基金について、昨年に引き続き資金繰りを考慮しながら、定期預金や国庫短期証券を購入し運用した。特に国庫短期証券については、24年度は14億9千万円であったが、25年度は24億4千万円の運用を行った。	B
3	庁内備品の適切な管理	公会計においての資産管理を見据え、財務会計の備品システムに登録されている備品について整理する。	教育委員会を除き、23年度は100万円以上、24年度は80万円から100万円未満の備品について確認作業を各部署に依頼し整理した。25年度については、30万円以上50万円未満の備品について整理を行った。	A
4				
5				